
第8回 日野町議会定例会会議録（第4日）

令和4年9月27日（火曜日）

議事日程

令和4年9月27日 午前10時開議

- 日程第1 諸般の報告
（1）議会関係の報告（議長）
- 日程第2 議案第52号 令和3年度日野町一般会計歳入歳出決算認定について（町長）
- 日程第3 議案第53号 令和3年度日野町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について（町長）
- 日程第4 議案第54号 令和3年度日野町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について（町長）
- 日程第5 議案第55号 令和3年度日野町後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算認定について（町長）
- 日程第6 議案第56号 令和3年度日野町簡易水道特別会計歳入歳出決算認定について（町長）
- 日程第7 議案第57号 令和3年度日野町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について（町長）
- 日程第8 議案第58号 令和3年度日野町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について（町長）
- 日程第9 議案第62号 令和4年度日野町一般会計補正予算（第6号）（町長）
- 日程第10 意見書第4号 肥料価格高騰対策を求める意見書の提出について（議員）
- 日程第11 議員派遣の件
- 日程第12 閉会中の継続調査の申し出

本日の会議に付した事件

- 日程第1 諸般の報告
（1）議会関係の報告（議長）
- 日程第2 議案第52号 令和3年度日野町一般会計歳入歳出決算認定について（町長）
- 日程第3 議案第53号 令和3年度日野町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について（町長）

- 日程第4 議案第54号 令和3年度日野町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について（町長）
- 日程第5 議案第55号 令和3年度日野町後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算認定について（町長）
- 日程第6 議案第56号 令和3年度日野町簡易水道特別会計歳入歳出決算認定について（町長）
- 日程第7 議案第57号 令和3年度日野町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について（町長）
- 日程第8 議案第58号 令和3年度日野町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について（町長）
- 日程第9 議案第62号 令和4年度日野町一般会計補正予算（第6号）（町長）
- 日程第10 意見書第4号 肥料価格高騰対策を求める意見書の提出について（議員）
- 日程第11 議員派遣の件
- 日程第12 閉会中の継続調査の申し出

出席議員（10名）

1番 中山 法 貴	2番 梅 林 敏 彦
3番 金 川 守 仁	4番 松 尾 信 孝
5番 中 原 信 男	6番 松 本 利 秋
7番 安 達 幸 博	8番 佐々木 求
9番 竹 永 明 文	10番 小 谷 博 徳

欠席議員（なし）

欠 員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長 ————— 飛 田 朋 伸 書記 ————— 浦 部 俊 一
書記 ————— 吉 原 尚 志

説明のため出席した者の職氏名

町長 ————— 埴 田 淳 一 副町長 ————— 音 田 守

教育長 ————— 生 田 求 総務課長 ————— 景 山 政 之
住民課長兼会計管理者 ——— 荒 木 憲 男 企画政策課長 ————— 神 崎 猛
健康福祉課長 ————— 住 田 秀 樹 産業振興課長 ————— 五百川 和 久
建設水道課長 ————— 音 田 雄一郎 教育課長 ————— 遠 藤 律 子

午前10時00分開議

○議長（小谷 博徳君） おはようございます。ただいまの出席議員数は10人であり、定足数に達していますので、これより令和4年第8回日野町議会定例会4日目を開会いたします。

本日の定例会は、マスク着用や換気など、新型コロナウイルス感染症対策を講じて進めます。また、例規の確認のため、出席議員のタブレット端末機の使用を許可しております。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付いたしました日程のとおりであります。

日程第1 諸般の報告

○議長（小谷 博徳君） 日程第1、諸般の報告を行います。

本町の監査委員から、地方自治法第235条の2の規定による例月出納検査の結果について報告がありました。別紙写しを配付し、報告といたします。

以上で諸般の報告を終わります。

日程第2 議案第52号 から 日程第8 議案第58号

○議長（小谷 博徳君） 日程第2、議案第52号、令和3年度日野町一般会計歳入歳出決算認定についてから、日程第8、議案第58号、令和3年度日野町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定についてまでの7議案を一括議題といたします。

一括議題とすることに異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小谷 博徳君） 異議がないようですので、一括議題といたします。

各議案につきましては、決算審査特別委員会に審査を付託してありますので、委員会における審査報告を求めます。

5番、中原信男議員。

○決算審査特別委員会委員長（中原 信男君） それでは、報告をいたします。

決算審査報告書

1 審査事件

令和3年度日野町歳入歳出決算認定について

2 審査対象

- (1) 令和3年度日野町一般会計歳入歳出決算
- (2) 令和3年度日野町国民健康保険特別会計歳入歳出決算
- (3) 令和3年度日野町介護保険特別会計歳入歳出決算
- (4) 令和3年度日野町後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算
- (5) 令和3年度日野町簡易水道特別会計歳入歳出決算
- (6) 令和3年度日野町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算
- (7) 令和3年度日野町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算

3 委員会の開催状況

令和4年9月5日、7日、13日、14日、20日、22日の6日間

4 審査の結果

(1) 結果

賛成多数で認定すべきものと決定した。

(2) 理由

一般会計及び6特別会計の決算について、提出された関係書類を基に審査を実施した。審査にあたっては、担当課からの聞き取り、また、必要に応じて資料の提出も求め審査した。その結果、一般会計決算書、特別会計決算書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書の計数は正確であり、予算執行も適正に行われているものと認められた。

5 会計ごとの所見

(1) 一般会計

決算では、翌年度へ繰越すべき財源4,920,000円を除いた実質収支が、117,882,479円の黒字となっている。

①歳入に関する事項

調定額4,469,745,017円に対し、収入済額4,391,293,981円で収納率は98.24%で、前年度と比較して0.52%上回っている。

収入未済額は78,437,036円で、前年度と比較して18,960,580円減少

しているが、減少の大きな理由として、法人町民税・固定資産税のコロナ特例の徴収猶予額が納付されたことが挙げられる。

未納額の内訳を見ると、町税が13,033,860円、住宅使用料2,933,793円、住宅新築資金等貸付金50,546,933円、災害援護資金貸付金11,922,450円などとなっている。

未納額の大半を占める、住宅新築資金等貸付金、災害援護資金貸付金の未納額は前年度より減少しているものの、依然として多額である。また、生活保護費返還金14,000円が不納欠損処分されている。

町税では、個人町民税・固定資産税において、前年度より滞納者が減少し徴収率も上がっている。

今後も町長以下職員が一丸となって、未納者個々の実態把握と新たな未納者の抑制など、細心の対策を講じながら未納額の徴収に努められたい。

②歳出に関する事項

歳出では、事業の執行状況、効果等について審査を実施した。

主な事業としては、防災行政無線デジタル化事業、生活交通確保対策事業、コロナワクチン接種事業、根雨地区浸水対策事業、地籍調査事業、日野町くらし応援商品券事業、日野病院組合他一部事務組合負担金、起債償還、基金積立などが挙げられる。

また、義務教育学校建設事業、橋梁修繕事業など13事業が3年度から4年度に繰越されている。

決算では、予算現額5,718,497,000円に対し、支出済額は4,268,491,502円、翌年度繰越額1,180,632,000円で、翌年度繰越額を予算現額から除いた執行率は94.06%であった。

不用額は269,373,498円と本年度決算においても多額であり、当初予算を編成する際にあたっては、引き続き予算の査定の段階から十分精査をされたい。

また、事業を予算化する際には、財源の確保を図るとともに、執行にあたっては最小の経費で最大の効果が得られるようさらに工夫されたい。

③財産に関する事項

財産に関する調書及び定額運用基金の運用状況についても正確と認められる。

財政調整基金、公共施設等長寿命化基金をはじめとする基金総額は年々増加しており評価できる。

なお、地域福祉基金、地域振興基金、建設機械整備基金などは近年活用実績もなく積み立てもされていない、運用について検討されたい。

(2) 特別会計

①国民健康保険特別会計

決算での実質収支は、7, 312, 458円である。

歳入の状況は、調定額431, 302, 110円に対し、収入済額は410, 150, 636円、収入未済額は21, 151, 474円、収納率は95.10%となっている。国民健康保険税については、新規滞納者も出ており、収入未済額も多額であるので徴収についてさらなる努力をされたい。

歳出の状況は、支出済額402, 838, 178円、不用額26, 195, 822円で、執行率は93.89%となっている。

今後も健康管理に対する意識の高揚と検診受診の普及を図られたい。また、国民健康保険財政調整基金の現在高は、年々増加しているため、基金残高にも注視されたい。

②介護保険特別会計

決算での実質収支は、38, 785, 503円となっている。

歳入の状況は、調定額644, 979, 313円に対し、収入済額も同額で、収納率100%と評価できる。

歳出の状況は、支出済額606, 193, 810円、不用額49, 839, 190円で、執行率は92.40%となっている。

引き続き、いきいき百歳体操など介護予防の取り組みを推進するとともに給付費の抑制を図られたい。また、介護給付費準備基金の現在高は、年々増加している。次期介護保険料の改定に向けて考慮されたい。

③後期高齢者医療保険特別会計

決算での実質収支は、115, 500円である。

歳入の状況は、調定額52, 593, 492円に対し、収入済額も同額で、収納率100%と評価できる。

歳出の状況は、支出済額52, 477, 992円、不用額3, 283, 008円で、執行率94.11%となっている。引き続き適正な事務処理に努められたい。

④簡易水道特別会計

決算の状況は、必要額を一般会計から繰り入れしているため、実質収支は0円である。

歳入の状況は、調定額108,272,848円、収入済額107,839,868円、
収納率99.60%となっている。収入未済額は432,980円と昨年より増加している
ので徴収に努められたい。

歳出の状況は、支出済額107,839,868円、不用額12,432,132円で、
執行率89.66%となっている。

今後も生活の向上を図るため、適正な維持管理に努められたい。

⑤公共下水道事業特別会計

決算の状況は、必要額を一般会計から繰り入れしているため、実質収支は0円である。

歳入の状況は、調定額87,228,440円、収入済額87,099,310円、収納
率99.85%となっている。収入未済額は、129,130円と昨年よりわずかではある
が増加しているため徴収に努められたい。

歳出の状況は、支出済額87,099,310円、不用額4,525,690円で、執行
率95.06%となっている。

今後も生活の向上を図るため、加入促進と適正な維持管理に努められたい。

⑥農業集落排水事業特別会計

決算の状況は、必要額を一般会計から繰り入れしているため、実質収支は0円である。

歳入の状況は、調定額41,648,961円、収入済額41,599,101円、収納
率99.88%となっている。収納未済額は49,860円と昨年度より若干ではあるが減
少しており、引き続き徴収に努められたい。

歳出の状況は、支出済額41,599,101円、不用額847,899円で、執行率9
8.00%となっている。

今後も町民生活の向上を図るため、適正な維持管理に努められたい。

6 地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項の規定による財政健全化判断比率に ついて

4指標の内、実質赤字比率、連結実質赤字比率は、いずれの会計も実質収支が黒字となってい
るため問題はなく、将来負担比率は、基金の積み立ての増加などにより、マイナス数値となっ
ており問題ない。

実質公債費比率についても、早期健全化基準の25.0%を下回る6.0%であり、年々健全
化に推移している。

しかし、地方交付税に依存している本町は、国内情勢により大きく左右されるため、より一層

の創意工夫と危機感をもって予算執行にあたられたい。

また、過疎債を中心とした起債の借入が年々増加している。実質公債費比率等にも影響してくるので、借入については十分検討されたい。

本委員会において、上記のとおり決定したので報告します。

令和4年9月27日

決算審査特別委員会

委員長 中原 信 男

日野町議会議長 小 谷 博 徳 様

以上であります。

○議長（小谷 博徳君） 報告が終わりましたので、これより委員会報告に対する質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔質疑なし〕

○議長（小谷 博徳君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより、討論、採決を行います。この討論、採決は、議案番号順に行います。

日程第2、議案第52号、令和3年度日野町一般会計歳入歳出決算認定についての討論を行います。

最初に、委員会報告に反対の討論を行います。

8番、佐々木求議員。

マイク近づけてください。

○議員（8番 佐々木 求君） 私は、この議案第52号の令和3年度日野町一般会計歳入歳出決算認定について、不認定の討論を行います。

私は、これまで、予算決算の際において、同和行政の年間2,000万円近くの予算計上には、根拠法の曖昧さも含めて批判をしてまいりました。公正・民主的な同和行政を一日も早く実現するためには、これが最大の課題であることを指摘してまいりました。その結果として、決算には、部分的には改善の面がこれまでの長い歴史の中でありましたけれども、基本的には、一向に改善されてきておらないと認識しております。例えば、毎年、住宅新築資金等の返済、あわせて、災害援護資金の未返済は、今日では多大なものとなり、約6,000万以上のものとなっております。そして、これが今では、一般会計に大きな影響を与えておるわけです。しかも、これが根拠法の曖昧さのままずるずると行うことがさらに問題を深刻にしていることは、決算報告書や監査

の報告書の中にも十分指摘してあるとおりであります。したがって、私は、真に公正、平等な政治の流れを願う立場からは、こうしたものを断じて容認できるものではありません。この間、行政が解決に向けた対応を取られたかと考えれば、取られていないことを改めて指摘をして、不認定といたします。

○議長（小谷 博徳君） 次に、委員会報告に賛成の討論を行います。

2番、梅林敏彦議員。

○議員（2番 梅林 敏彦君） 私は賛成の立場から討論をいたします。

令和3年度一般会計においては、町営タクシーの運行や鶴の池キャンプ場のリニューアルオープン、特定地域づくり事業など、新規の事業が推進され、また、日野高校魅力向上事業による県外からの入学者の増加、病児・病後児保育の拡充をはじめとする子育て世帯への支援、充実策によるものと思われる移住者の増加など、各分野にわたって政策の効果が見てとれました。さらに、未来を担う子供たちのための義務教育学校建設事業も推進されました。コロナ対策についても、日野町暮らし応援商品券事業など、各種の事業が的確に実施されました。財政面においては、各種の基金積立てが全体で5億5,000万円余りとなり、年度末の基金残高は31億円強となりました。また、実質公債費比率は6.0%と財政健全化が進み、将来の財政支出に備えるものとなっています。

以上の観点から、令和3年度一般会計決算の認定について、賛成の討論とします。

○議長（小谷 博徳君） 以上で討論を終わります。

これより、日程第2、議案第52号、令和3年度日野町一般会計歳入歳出決算認定についての採決を行います。

この採決は、起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、委員会報告のとおり認定することに賛成の諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（小谷 博徳君） 起立多数。よって、議案第52号は、認定されました。

次に、日程第3、議案第53号、令和3年度日野町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定についての討論を行います。

[討論なし]

○議長（小谷 博徳君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第3、議案第53号、令和3年度日野町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定についての採決を行います。

この採決は、起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、委員長報告のとおり認定することに賛成の諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（小谷 博徳君） 起立多数。よって、議案第53号は、認定されました。

次に、日程第4、議案第54号、令和3年度日野町介護保険特別会計歳入歳出決算認定についての討論を行います。

[討論なし]

○議長（小谷 博徳君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第4、議案第54号、令和3年度日野町介護保険特別会計歳入歳出決算認定についての採決を行います。

この採決は、起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、委員会報告のとおり認定することに賛成の諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（小谷 博徳君） 起立多数。よって、議案第54号は、認定されました。

次に、日程第5、議案第55号、令和3年度日野町後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算認定についての討論を行います。

[討論なし]

○議長（小谷 博徳君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第5、議案第55号、令和3年度日野町後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算認定についての採決を行います。

この採決は、起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、委員会報告のとおり認定することに賛成の諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（小谷 博徳君） 起立多数。よって、議案第55号は、認定されました。

次に、日程第6、議案第56号、令和3年度日野町簡易水道特別会計歳入歳出決算認定についての討論を行います。

[討論なし]

○議長（小谷 博徳君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第6、議案第56号、令和3年度日野町簡易水道特別会計歳入歳出決算認定についての採決を行います。

この採決は、起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、委員会報告のとおり認定することに賛成の諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（小谷 博徳君） 起立多数。よって、議案第56号は、認定されました。

次に、日程第7、議案第57号、令和3年度日野町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定についての討論を行います。

[討論なし]

○議長（小谷 博徳君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第7、議案第57号、令和3年度日野町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定についての採決を行います。

この採決は、起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、委員会報告のとおり認定することに賛成の諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（小谷 博徳君） 起立多数。よって、議案第57号は、認定されました。

次に、日程第8、議案第58号、令和3年度日野町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定についての討論を行います。

[討論なし]

○議長（小谷 博徳君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第8、議案第58号、令和3年度日野町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定についての採決を行います。

この採決は、起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、委員会報告のとおり認定することに賛成の諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（小谷 博徳君） 起立多数。よって、議案第58号は、認定されました。

日程第9 議案第62号

○議長（小谷 博徳君） 日程第9、議案第62号、令和4年度日野町一般会計補正予算（第6号）を議題といたします。

提出者の説明を求めます。

埴田町長。

○町長（埜田 淳一君） ただいま上程されました議案第62号、令和4年度日野町一般会計補正予算（第6号）について御説明申し上げます。議案書を御覧いただきたいと思います。

この補正予算は、歳入歳出それぞれ1,387万1,000円を追加し、予算総額を36億2,869万8,000円とするものであります。

補正額等は、2ページ、第1表、歳入歳出予算補正を御覧いただきたいと思います。

このたびの補正予算は、光熱費及び物価高騰により、生活困窮世帯の家計に影響が出ており、経済的負担の軽減と生活の安定を図るため、1世帯当たり1万4,000円を助成するもの。また、9月30日以降、オミクロン株対応ワクチンの接種を始めるため、その接種に係る費用を新たに計上することから増額補正をお願いするものでございます。

詳細につきましては総務課長から説明をさせますので、御審議いただきますようよろしくお願いいたします。

○議長（小谷 博徳君） 景山総務課長。

○総務課長（景山 政之君） 議案第62号、令和4年度日野町一般会計補正予算（第6号）について御説明いたします。

3ページ目の歳入歳出補正予算事項別明細書は、御覧をいただきたいと思います。

4ページ、歳入について御説明いたします。国庫支出金、国庫負担金、衛生費負担金は、オミクロン株対応ワクチン接種を新たに始められるよう、新型コロナウイルスワクチン接種費用負担金として538万1,000円の増額。国庫補助金、衛生費補助金は、同じく、オミクロン株対応ワクチン接種を新たに始められるよう、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金として827万3,000円の増額です。県支出金、県補助金、民生費補助金は、生活保護世帯及び児童扶養手当受給世帯に対し、光熱費及び物価高騰による経済的負担の軽減と生活の安定を図るため、生活困窮世帯に対する光熱費助成事業費補助金として21万7,000円の増額です。

次に、5ページ、歳出について御説明いたします。総務費、総務管理費、財政調整基金費は、財源調整として減債基金積立金を21万8,000円減額です。民生費、社会福祉費、社会福祉総務費は、生活保護世帯及び児童扶養手当受給世帯に対し、光熱費及び物価高騰による経済的負担の軽減と生活の安定を図るため、1世帯当たり1万4,000円を助成するために、負担金、補助及び交付金を43万4,000円増額です。衛生費、保健衛生費、予防費は、1,365万5,000円の増額で、全て新型コロナウイルスワクチンの接種に係る予算計上です。報酬は、会計年度任用職員報酬として29万9,000円を計上。また、会計年度任用職員の時間外勤務

に係る報酬として、20万円の増額。職員手当等は、ワクチン接種業務に従事する職員の時間外勤務手当など、354万円の増額。共済費は、会計年度任用職員に係る社会保険掛金など16万1,000円を計上。報償費は、ワクチン接種業務に従事いただく医師、看護師などへの謝礼として、389万2,000円の増額。旅費は、会計年度任用職員の通勤に係る費用弁償として2万2,000円を計上。

6ページ、需用費は、ワクチン接種会場で必要な消耗品及び接種券送付用封筒に係る印刷製本費として、38万9,000円の増額。役務費は、コールセンター電話料、郵券代など、50万4,000円の増額。委託料は、ワクチン接種のための予診表等作成に伴う電算処理委託料や接種会場までのバス、タクシー運行などに係る委託料として、464万8,000円の増額です。

以上が令和4年度一般会計補正予算（第6号）の提案説明でございます。

○議長（小谷 博徳君） 説明が終わりましたので、これより歳入歳出含めまして質疑を行います。

〔質疑なし〕

○議長（小谷 博徳君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

〔討論なし〕

○議長（小谷 博徳君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第9、議案第62号、令和4年度日野町一般会計補正予算（第6号）の採決を行います。

この採決は、起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（小谷 博徳君） 起立多数。よって、議案第62号は、原案のとおり可決されました。

日程第10 意見書第4号

○議長（小谷 博徳君） 日程第10、意見書第4号、肥料価格高騰対策を求める意見書の提出についてを議題といたします。

提出者の説明を求めます。

9番、竹永明文議員。

○議員（9番 竹永 明文君）

意見書第4号

肥料価格高騰対策を求める意見書の提出について

別紙のとおり、肥料価格高騰対策を求める意見書を提出する。

令和4年9月27日提出

提出者 日野町議会議員 竹 永 明 文

賛成者 日野町議会議員 安 達 幸 博

賛成者 日野町議会議員 中 原 信 男

賛成者 日野町議会議員 松 尾 信 孝

賛成者 日野町議会議員 金 川 守 仁

提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、農林水産大臣

肥料価格高騰対策を求める意見書

昨年から続く国際的な原油価格の高騰と、ロシアのウクライナ侵攻や急激な円安によって、一次産業を中心に資材高騰が問題となっている。

本町でも基幹産業である農林水産業において、不安の声が聞かれる。特に農業分野を中心に多く利用する肥料価格が生産者の経営意欲を奪い、専業・兼業を問わず離農者の増加につながり農地の保全が困難となる。

今こそ、国の食料安保の観点から以下の対策を要望する。

記

1. 原油高騰対策の中で農林水産業の資材費・燃料費高騰対策を早急に講じられたい。直接的な国の財政支援を求める。
2. 緊急対策の柱として、影響が大きい肥料高騰対策を関係機関やメーカーと連携して推進すること。

また、肥料価格高騰時に対応するセーフティ・ネットの構築も検討すること。

3. 農林水産業の後継者の高齢化や減少によって、地方が衰退しないよう「みどりの食料システム戦略」の強化を求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年9月27日

鳥取県日野町議会

衆議院議長 様

参議院議長 様
内閣総理大臣 様
財務大臣 様
農林水産大臣 様

以上です。

○議長（小谷 博徳君） 説明が終わりましたので、これより質疑を行います。

〔質疑なし〕

○議長（小谷 博徳君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

〔討論なし〕

○議長（小谷 博徳君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第10、意見書第4号、肥料価格高騰対策を求める意見書の提出についての採決を行います。

この採決は、起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、提案のとおり提出することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（小谷 博徳君） 起立多数。よって、意見第4号は、提案のとおり提出することに決定をいたしました。

日程第11 議員派遣の件

○議長（小谷 博徳君） 日程第11、議員派遣の件を議題といたします。

今後予定されております議員派遣の件については、お手元に配付しております文書のとおりであります。

議員派遣の件について、異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小谷 博徳君） 異議なしと認めます。よって、議員派遣の件は、別紙のとおり決定いたしました。

日程第12 閉会中の継続調査の申し出

○議長（小谷 博徳君） 日程第12、閉会中の継続調査の申し出を行います。

最初に、総務経済常任委員会。

4番、松尾信孝議員。

○総務経済常任委員会委員長（松尾 信孝君） 閉会中の継続調査の申出を行います。

本委員会は、調査中の事件であります地域の活性化及びまちづくりについて、閉会中も調査を継続する必要があると認めるので、会議規則第75条の規定により申し出ます。令和4年9月27日。総務経済常任委員会委員長、松尾信孝。

○議長（小谷 博徳君） 次に、教育民生常任委員会。

3番、金川守仁議員。

○教育民生常任委員会委員長（金川 守仁君） 閉会中の継続調査の申出を行います。

本委員会は、学校教育環境の整備、充実並びに医療・福祉のまちづくりについて、閉会中も調査を継続する必要があると認められるので、会議規則第75条の規定により申し出ます。令和4年9月27日。教育民生常任委員会委員長、金川守仁。

○議長（小谷 博徳君） 次に、議会広報常任委員会。

2番、梅林敏彦議員。

○議会広報常任委員会委員長（梅林 敏彦君） 閉会中の継続調査の申出を行います。

本委員会は、調査中の事件であります議会だよりの編集・発行、広聴について、閉会中も継続する必要があると認めるので、会議規則第75条の規定により申し出ます。令和4年9月27日。議会広報常任委員会委員長、梅林敏彦。

○議長（小谷 博徳君） 次に、議会運営委員会。

9番、竹永明文議員。

○議会運営委員会委員長（竹永 明文君） 閉会中の継続調査の申出を行います。

本委員会は、次の議会の会期など、議会運営に関する事項及び議会の活性化について、閉会中も継続する必要があると認めるので、会議規則第75条の規定により申し出ます。令和4年9月27日。議会運営委員会委員長、竹永明文。

○議長（小谷 博徳君） お諮りいたします。ただいま申出のありました事件について、それぞれ閉会中の継続調査とすることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小谷 博徳君） 異議なしと認めます。よって、申出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定をいたしました。

○議長（小谷 博徳君） 以上で本定例会に付議されました事件は全て終了いたしました。よって、会議規則第7条の規定により閉会いたしたいと思います。これに異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小谷 博徳君） 異議なしと認めます。令和4年第8回日野町議会定例会を閉会いたします。御協力ありがとうございました。

午前10時57分閉会
